

# 「藤沢の選択、1日討論」

〔 討論型世論調査 (Deliberative Poll®) 〕  
実施概要



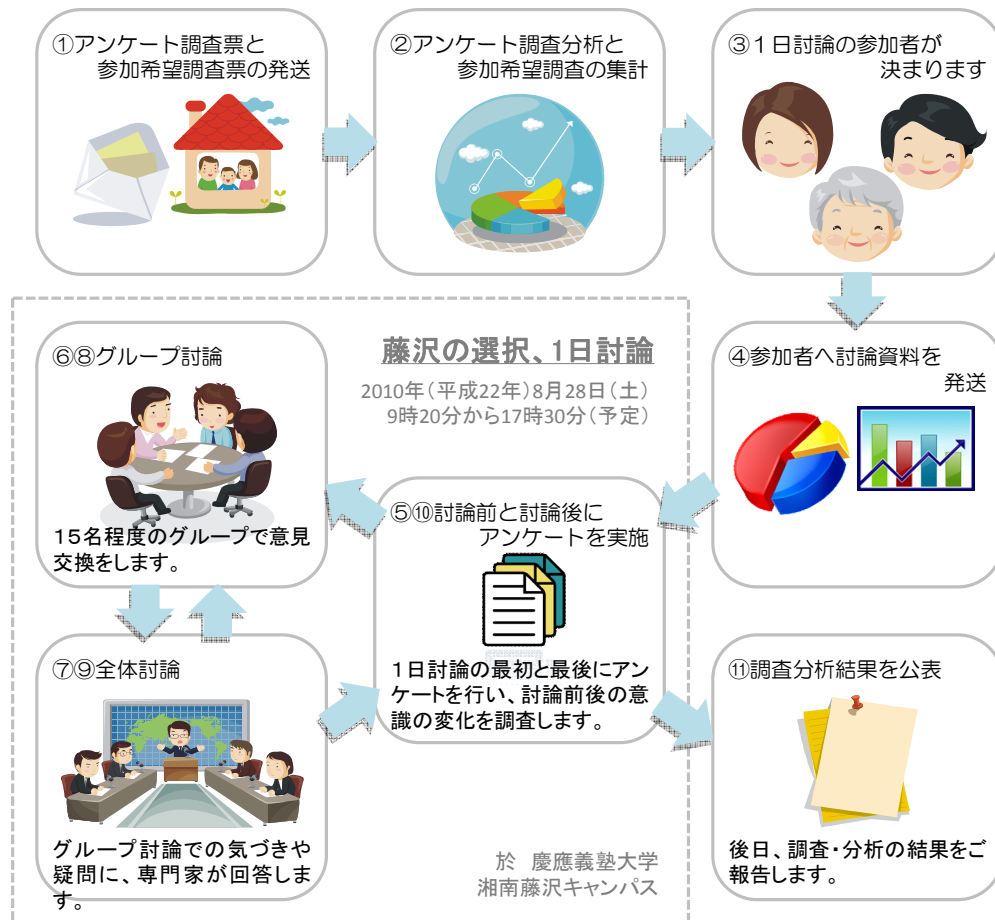
## 1. 目的

藤沢市では、新総合計画の策定にあたり、地域経営戦略100人委員会の活動や「ここに重点！未来へのステップ調査（市民15,000人調査）」など、さまざまな方法で広く市民の「声」を把握し、計画に反映させることを進めています。その一環として、討論型世論調査（Deliberative Poll®）という調査手法を用いて、市民の皆様から藤沢市の未来のあり方についてのご意見をいただくためのアンケート調査と、討論フォーラム「藤沢の選択、1日討論」を開催します。

## 2. 「藤沢の選択、1日討論」の基本的な流れ

7月1日現在、本市の住民基本台帳に登録されている20歳以上の市民の方から、無作為に選ばせていただいた3000人に郵送でアンケート調査を行い、「藤沢の選択、1日討論」（2010年8月28日開催）への参加希望者を募りました。

およそ200人の市民の方が、8月28日（土）の討論フォーラムに参加します。



[裏面もご覧ください→](#)

### 3. 討論テーマ

#### 午前の討論「藤沢の選択」

- ・テーマ1「藤沢の高齢化と市民の選択」  
論点 高齢化にどんな仕組みで対応するべきだと思いますか
- ・テーマ2「公共施設老朽化と市民の選択」  
論点 今後老朽化する公共施設の廃止・維持・建て替えなどの判断は誰が中心になって行うべきだと思いますか



#### 午後の討論「藤沢における地域内分権・新しい公共」

- ・テーマ1「藤沢における地域内分権」  
論点 地域経営会議などの会議体を中心として地域内分権を進めていくことについてどう思いますか
- ・テーマ2「藤沢における新しい公共」  
論点 新しい公共という考え方に基づいて藤沢の将来をつくっていくべきだと思いますか

### 4. 討論フォーラムの概要

#### (1) 日時・会場

2010年（平成22年）8月28日（土） 午前9時20分から午後5時30分  
慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス（藤沢市遠藤5322）

#### (2) 討論

グループ討論と全体討論の2段階形式で行う。

- ・グループ討論 : 15人程度×13～14グループでの討論
- ・全体討論 : グループ討論を踏まえてパネラー（専門家）への質問・討論  
司会 曾根泰教 氏（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授）  
専門家 後房雄 氏（名古屋大学大学院法学研究科 教授）  
田中美乃里 氏（特定非営利活動法人地域魅力 理事長）  
中里透 氏（上智大学経済学部 准教授）  
穂坂邦夫 氏（元志木市長、地方自立政策研究所 理事長）

#### (3) 当日のスケジュール（予定）

9:00- 9:20	受付
9:20- 9:30	市長挨拶
9:30- 9:50	オリエンテーション・討論前アンケート
10:00-11:30	グループ討論（90分）「藤沢の選択」
11:40-12:50	全体討論（70分）
13:00-13:45	昼食
13:45-15:15	グループ討論（90分）「藤沢における地域分権・新しい公共」
15:30-17:00	全体討論（90分）
17:00-17:30	討論後アンケート

### 5. 新総合計画への反映

今回の調査結果は、総合計画審議会などに報告されて、総合計画の策定に活かされます。  
特に、十分な情報提供を受け、じっくり討論した後の市民の意見がどこにあるのかを重視します。

【調査設計】慶應義塾大学DP研究会

【お問い合わせ先】藤沢市経営企画部経営企画課 Tel:0466(50)3502, Fax:0466(50)8402